

令和2年度 総会議案書
(書面議決用)



地域まちづくり協議会
楠小学校校区つながる会

令和2年6月

も く じ

ごあいさつ	1 ページ
第 1 号議案	令和元年度事業報告 2 ページ
第 2 号議案	令和元年度収支決算報告 5 ページ
同	会計監査報告 6 ページ
第 3 号議案	役員・会計監査候補者（案） 7 ページ
第 4 号議案	令和 2 年度事業計画（案） 8 ページ
第 5 号議案	令和 2 年度収支予算（案）10 ページ
事務局からのお知らせとお願い	11 ページ
会則	12 ページ
同封はがき	楠小学校区つながる会 総会議案 書面議決表	

ごあいさつ

楠小学校区つながる会

会長 玉崎 和実

平素は 当「楠小学校区つながる会」にご支援・ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

既にご存知のように 新型コロナウイルスの感染予防の影響で3月から定例の運営委員会を中止し、事実上活動が止まっています。

6月7日（日）に予定していました総会も中止し、代わりに書面議決を行うことといたしました。なにとぞご理解いただきますようお願いいたします。

議案書をご覧ください、本会の活動にご理解をいただければ幸いです。

これからも皆様方のお力を得て活動を充実したいと思っています。

より一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

第1号議案

令和元年度事業報告

(1) 定期総会の開催

6月2日(日) 午前10時～11時 松ヶ丘集会所

総会案内状と一緒に事前に避難所運営マニュアルを配布したが、本総会でも配布した。

出席者 総数 79名、内訳 出席者 42名、委任状 37名

構成会員数 94団体・個人29名

議案

第1号議案「平成30年度事業報告、第2号議案「平成30年度収支決算報告」、「平成30年度会計監査報告」、第3号議案「令和元年度事業計画(案)」、第4号議案「令和元年度収支予算(案)」

それぞれ原案どおり承認され令和元年度の活動を開始した。

(2) 防災訓練の実施

災害の発生を想定した防災訓練を12月8日(日)市指定避難所である市立楠小学校の体育館及びグラウンドにて実施した。

当日は、自治会・町会等から、20団体 227名、(内子供13名)、(避難者名簿登録者) 関係者や支援協力団体からも多数の参加・協力を得、総数255名の皆様にご参加いただきました。

訓練内容：避難誘導、避難所開設、情報収集・伝達訓練、炊き出し訓練、等

子供の訓練 (運動場・体育館)

消防車乗車体験、水消火器を使用した消火訓練、煙体験ハウスでの煙体験、防災DVD、紙芝居、絵本等の鑑賞

大人の訓練 (運動場)

水消火器を使用した消火訓練、煙体験ハウスでの煙体験、天ぷら油火災消火訓練、応急手当訓練、水防訓練(土のうの作成)(本年度初めての実施)、消火バケツリレー、防災備蓄品倉庫の見学

他に炊き出しの試食や防災関連グッズや備蓄品の展示も行いました。

(3) 自主防災組織相互の情報交換等

すでに設立され、活動している自主防災組織の連携を深め、災害などに備えた取り組みを進めるため、自主防災組織の情報交換会、各地の防災訓練を相互視察した。合同で開催する自主防災組織もあった。

南・北両自治会合同の防災訓練の実施。

「ライオンズマンション千代田」消防訓練。

(4) 広報誌の発行

広報誌「楠まちづくり新聞」を発行し、つながる会の活動報告を中心に様々な団体・施設・地域住民がより積極的に連携していけるよう情報を発信、約5,000部を年4回発行し、自治会等の協力を得てほぼ全戸に配布した。

(5) 第4回防災ディキャンプの協力、

主催：千代田中学校区青少年健全育成会

7月28日（日）午前9時～午後2時、楠小学校校庭

協力団体：楠小学校区つながる会、千代田小学校区みんなのまちづくり会
かまどベンチを使用、対象：小学生

(6) 「千代田バラエティフェスタ」の協力

日時：10月27日（日）10時～15時

場所：千代田小学校 運動場、体育館

担当コーナーは、「防災体験コーナー」水消火器訓練、煙体験ハウス
ベストを着用して参加協力

(7) 駅フェス千代田（主催：千代田活性化実行委員会）支援

プレ 2019年5月18日（土）11:00 - 22:00

千代田駅前西 赤レンガ広場

第1回 9月7日（土）11時から22時 千代田駅西側広場同上

(8) 寺ヶ池ハザードマップについて 平成元年5月

市（農林課）からハザードマップの提示と説明を運営会議で受ける。

これを受けて質問書を作成し、市に提出、回答・説明を運営委任会で受ける。

出席者にはハザードマップの配布（市役所のホームページにも掲載）

(9) ワークショップの開催について

第5次総合計画の地域別計画の基づくまちづくり

市主催「地域ワークショップ in 楠地区」の開催

1回目 10月28日（月）午後7時から2時間程度 松ヶ丘集会所

ワークショップの目的、市民アンケートの結果報告

講演：地域共生社会の実現に向けて

グループワーク

2回目 12月2日（月）午後7時から2時間程度 松ヶ丘集会所

説明：前回ワークショップで出された意見のまとめ

グループワーク：前回意見をふまえて今後の5年間を考える 他

(10) 防災講演会「2018年度の主な災害教訓と家庭・地域を守る防災活動」に参加、

実施日 9月1日（日）講師：兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究課
防災教育センター兼任 紅谷 昇平 先生

結果報告を9月の運営委員会でを行う

(11) くろまる塾提案の地域課題解決プログラムについて、継続

①地域住民の防災意識の向上に向けて一既に取り組んでいるが、地域差や自治会による温度差があるとの指摘なので、より意識して取り組んだ。

②楽しく季節の変化を感じながらゆっくりウォーキングをしてもらう一閉じこもりがちの高齢者にもできるだけ戸外へ出て健康維持を図る目的であるが、「河内長野市健康づくり推進員主催の「ぶらあり・わがまち散歩」に参加してもらうために、運営会議の議題に加えて参加を呼びかけた。地域住民が参加した。

(12) 専門部会の活動

広報部会：「楠まちづくり新聞」の発行及びホームページでの情報発信、発行した全ての「楠まちづくり新聞」をPDFで掲載（全25号）したので設立からの活動を知ることができる。

今年度は4回発行。自治会等の協力を得て全戸配布

研修部会：視察研修の実施、令和元年9月21日（土）大阪市立阿倍野防災センター「あべのタスカル」を視察研修、15名参加

地震震度7体験や煙体験、消火体験、減災や津波避難を学び、その他避難支援や救助等についても研修した。

総務部会：暁光高校及び楠小学校に設置してある「かまどベンチ」の管理・運営。防災訓練や防災ディキャンプ等で使用。

高層集合住宅部会：集合住宅におけるコミュニティの重要性、ペットが資産管理に及ぼす影響。ペット管理組合という手法等について議論を深めた。高層集合住宅の防災訓練に参加し、約300世帯の大規模集合住宅のありかたを勉強した。

(13) 地域の福祉委員会や青少年健全育成会等、他の団体との連携を図り、必要な行事を行った。

(14) その他

○毎月第2金曜日に定例運営委員会を松ヶ丘集会所で開催し、情報交換や事業・運営等について話し合った。

○専門部会は随時開催

○今年度の3月以降の活動は、新型コロナウイルス感染防止の影響で事実上休止状態となった、定例の運営会議も中止、総会も中止せざるを得なくなった。

第2号議案

令和元年度収支決算

期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日

収入の部

項目	金額	内容
市補助金	400,000 円	
前期繰越金	0 円	
雑収入	1,000 円	寄付金等
合計	401,000 円	

支出の部

項目	金額	内容
需用費	236,046 円	広報紙印刷代（4回）、等 91,120 円 防災訓練に係る消耗品、111,971 円 資料印刷等 32,955 円
研修費	17,080 円	施設等視察に係る電車賃
市へ返還	146,874 円	
次期繰越金	1,000 円	
合計	401,000 円	

第2号議案

令和元年度会計監査報告

楠小学校区つながる会
会長 玉崎 和実 様

楠小学校区つながる会の令和元年度取支決算について、帳簿やその他の関係書類と照合、点検の結果、すべて適正に処理されており、誤りのないことを確認しましたので報告します。

令和2年 5月 27日

会計監査

中田 洋子



会計監査

池尻 芳男



第3号議案

役員・会計監査候補者（案）

会 長	玉崎	和実	松ヶ丘連合町会
副会長	角野	雄一	楠町町会
同	西村	道夫	南貴望ヶ丘自治会
同	井口	初江	あかしあ台自治会
事務局長	白井	春夫	北貴望ヶ丘自治会
会 計	笹井	元三	松ヶ丘連合町会
会計監査	池尻	芳男	木戸西町3-15自治会
同	中田	洋子	南海サウスヒルズ松ヶ丘自治会

（注）任期は令和4年度の総会まで

第4号議案

令和2年度事業計画（案）

- 行政と協力して、防災活動等を通じてのまちづくりの推進
- 河内長野市第5次総合計画(平成28年度～令和7年度)楠小学校区地域別計画に定められた施策に取り組む。
- つながる会主催の防災訓練の実施（継続）
- 各自治会の自主防災組織づくりを支援し、活動の活性化を促進するきっかけとなるよう、自主防災組織相互の情報交換及び防災訓練の視察。
- 市立楠小学校や大阪暁光高校との連携を図る。
- 地域の福祉委員会や青少年健全育成会等、他の団体との連携を図り、必要な行事を行う。
- 子供達を対象とした「防災ディキャンプ」「バラエティフェスタ」等に他団体と協力する、会場が大阪暁光高校または楠小学校の場合は かまどベンチを使用し、防災意識の向上と交流を図る。
- 救急救命訓練等の実施
- 防災用品の購入及びそのPR活動
- 災害時等の情報を得るためにSNS等の活用についての勉強会の実施（継続）
- 防災かまどベンチの利用を促進し、防災意識の向上と地域の交流を促進する。
- くろまる塾提案の地域課題解決プログラムについて、継続
 - ①地域住民の防災意識の向上に向けて一既に取り組んでいるが、地域差や自治会による温度差があるとの指摘なので、より意識して取り組む。
 - ②楽しく季節の変化を感じながらゆっくりウォーキングをしてもらおうー閉じこもりがちな高齢者にもできるだけ戸外へ出て健康維持を図る目的であるが、当面は「河内長野市健康づくり推進員主催の「ぶらあり・わがまち散歩」を運営会議の議題に取り上げ参加を呼びかける。

【研修部会】

地域の自主防災意識を高めるため、会員や自主防災組織を対象として、防災研修施設等への視察、または、安全・安心なまちづくりの参考になる地域の視察や意見交換をする。

【広報部会】

「防災」と「生活」を2大テーマに据える。

地域住民の方による自主的な活動や公的サービスを活用しながら課題の解決のお手伝いに貢献したい。

広報紙「楠まちづくり新聞」を年4回定期的に発行（継続）する。自治会等を通じて個別配布する。

【総務部会】

防災かまどベンチの管理・運営（点検表の作成）。

管理・運営規定の作成

避難所運営マニュアルを適宜見直す。

既に配布した防災マップの見直しを継続的に行う。

【高層集合住宅部会】

高層集合住宅独自の「まちづくり」の問題点を話し合い、地域との協働を目指す。

将来は千代田地区とのゆるやかなネットワークを構築したい。

参加者を増やしたい。

【その他】

原則として毎月第2金曜日午後7時30分から松ヶ丘集会所において定例の運営

委員会を開催する。

専門部会は随時開催

第5号議案

令和2年度収支予算（案）

期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日

収入の部

項目	金額	内容
市補助金	400,000 円	
前期繰越金	1,000 円	
雑収入	5 円	預金利子
合計	401,005 円	

支出の部

項目	金額	内容
需用費	240,005 円	広報紙印刷代（4回）、防災訓練に係る消耗品、資料印刷等
役務費	7,000 円	はがき代
研修費	62,200 円	施設等視察に係る入場料交通費等
備品購入費	91,800 円	TOA ワイヤレスメガホン ER-2830W TOA ワイヤレスチューナー WTU-1720 TOA 防滴形ワイヤレスマイク WM-1230 TOA スピーカースタンド ST-16A
合計	401,005 円	

事務局からのお知らせとお願い

総会議案に対して 同封のはがきに 承認、否 の何れかにチェックを入れて下さい。

投函は6月20日(土)までにお願いします。

結果は、ホームページ及び楠まちづくり新聞で発表します。

同封はがき(表面の通信蘭)につながる会に対するご意見等がありましたらご記入下さい。

つながる会の定期的な会合は、毎月第2金曜日 午後7時30分から松ヶ丘集会所で、「運営会議」を開催しています。

本年度第1回「運営会議」を7月10日(金)午後7時30分から松ヶ丘集会所で、を開催します。ぜひご出席下さい。

なお6月の運営会議は中止です。

7月10日(金)の運営会議にご出席いただける方は同封はがきの裏面下段の7月10日(金)の運営会議に出席します。のにチェックを入れて下さい。

つながる会の活動に関してはホームページに記載しています、ぜひご蘭下さい、スマホも対応しています。「楠小学校区つながる会」で検索して下さい。

団体代表者等に変更があれば引継ぎをお願いします。

お名前等に間違いがあれば、お手数ですが同封はがき(表面の通信蘭)にその旨ご記入下さい。

ご協力をお願いします。